

平成 19 年度(第 7 回)成果発表会アンケート集計結果

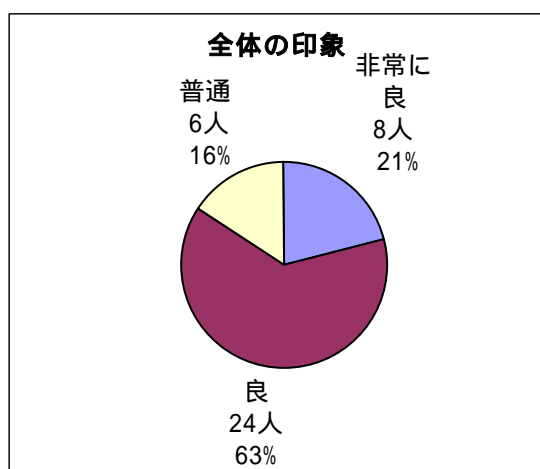
実施日:平成 19 年 11 月 12 日(月)

発表内容: カナダ鉱業の趨勢等: パンクーバー事務所所長 武富義和
インドネシア鉱業法改正の行方: ジャカルタ事務所次長 池田 肇
オーストラリアの鉱業事情: シドニー事務所所長 永井正博
メキシコにおける外資系鉱山企業の活動状況: メキシコ事務所所長 小島和浩
ペルー、ボリビア、エクアドルの鉱業投資環境の現状と課題: リマ事務所所長 西川信康
チリ、アルゼンチン、ブラジルの鉱業事情: サンティアゴ事務所所長 菱田 元

外部の参加者数:69 名

アンケート回答数:40 件

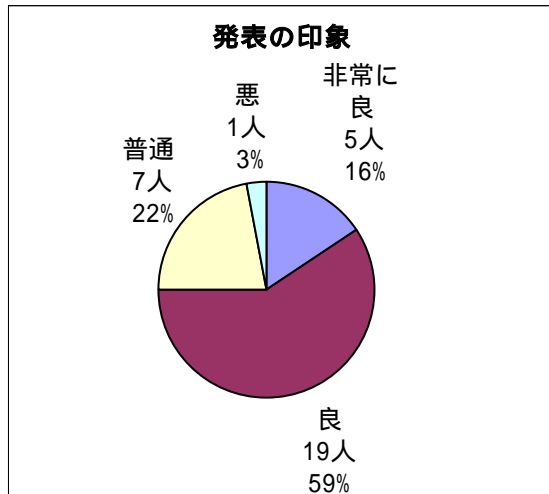
発表会に対するご意見



発表会に対するご意見

- ・資料の文字が多い割には内容が薄い。各テーマが A4 一枚にまとめる資料を作成してほしい。風景の画像は沢山プロジェクターで出して欲しい。
- ・余り機会の無い国の事務所からの報告でいつも非常に楽しみにしております。めったにない帰国でお忙しいと思うが、懇親会でも開いて頂いてざっくばらんなお話をお聞きしたい。
- ・内容が多すぎ、解説が少ないという傾向を感じました。例えば、動向や特徴などを説明し、それ以外の読めば分かるものは資料編として説明なしにしては如何でしょう。
- ・開始時間が若干繰り上がったようですが、そのような時は事前に連絡をいただくと助かります。
- ・各地域の発表を通して聞くことで、現在の世界の鉱業の流れが見えてくる面があり参考になる。
- ・やや説明が平坦になりがち。
- ・時間もほぼ予定通りで、資料も総じてわかりやすかった。
- ・国別の事情というより、鉱種別状況に興味がありますが、今日はあえて参加させて頂きました。なので Q4 各論については、記述は省略させて頂きます。

カナダ鉱業の趨勢等



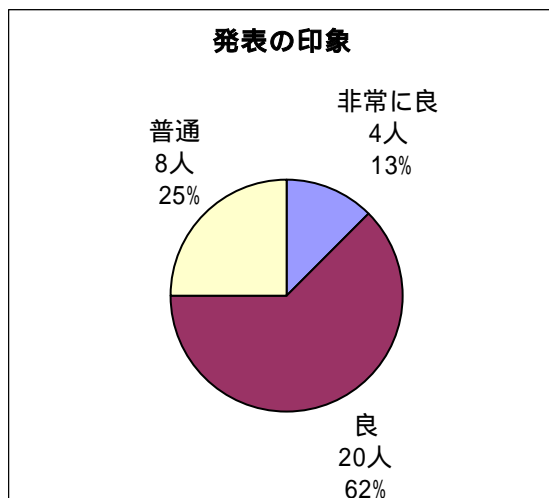
1. 良かった点

- ・カナダの鉱業動向に関し、アップデートができた点。
- ・カナダの鉱業が金属市況の上昇とともに再び隆盛を迎えていることがよく判った。特に案件の買収の実体がよく判った。
- ・カナダ鉱業界の特徴をうかがえた。
- ・対米関係、対日関係についての一般的情報。
- ・データ多数あった。
- ・カナダ鉱業界全般を理解出来た。
- ・ウラン、ETFの話。
- ・全体的によくまとまった資料である。

2. 悪かった点

- ・日本企業への示唆(アドバイス)を次回していただければと思います。
- ・2008年以降の生産・輸出・価格の見通しについての考察が行われてないこと。
- ・少し早かった。
- ・今後の展望はどうか？
- ・もっとも注目されるジュニアの活動をもう少し詳しく説明してほしい。
- ・少しペースが早すぎた。

インドネシア鉱業法改正の行方



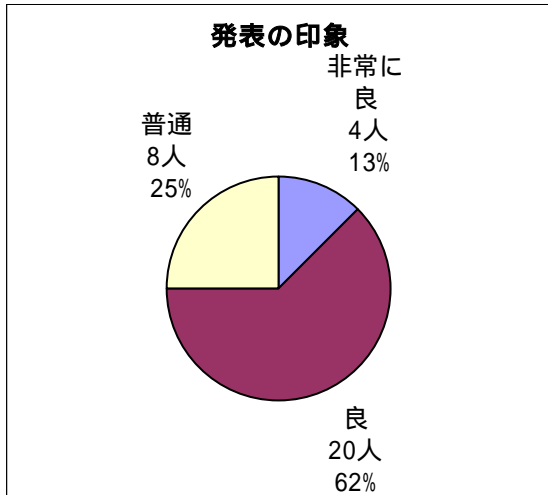
1. 良かった点

- ・鉱業法の動向という関心の高い分野にフォーカスされていた点。
- ・インドネシアの新鉱業法の制定には混沌とした背景があり、しばらく時間がかかることがよく判った。新規探鉱投資対象として慎重とならざるを得ない。
- ・最新の情報を知ることが出来た。
- ・詳細な法整備についての情報。
- ・鉱業法の動きが詳しく紹介され、有益だった。
- ・図面等美しい。
- ・新鉱業法と国民度をいかに結びつけるか。
- ・鉱業法を取り巻く状況がよく判った。
- ・資料、説明共に良かった。
- ・鉱業法の動向が良く理解出来た。

2. 悪かった点

- ・内容が多くフォローしきれなかった。
- ・一般的な対日戦略についての情報不足。
- ・スライドが字だらけ。少し見にくい。(配布用は良いが)

オーストラリアの鉱業事情



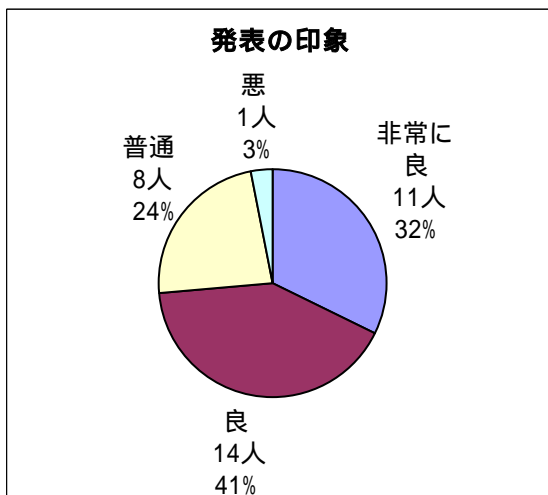
1. 良かった点

- ・ 生産、見通しの図示は判り易く貴重なデータであった。
- ・ 非鉄から鉄鉱石・石炭まで幅広い話。
- ・ プロジェクトの紹介が写真付きでイメージが湧いた。
- ・ 来年以降の需給見通しに触れたことは良かった。
中国の動き。
- ・ 発表内容の構成との単純さとわかりやすさ。
- ・ 紹介鉱種はよく理解できた。
- ・ "ウラン"の生産や輸出について言及する場合に、酸化物としてか、メタルとしてか定義を明確にしていきたい。
- ・ プロジェクトの環境面等のコメントが良かった。
- ・ 写真が豊富でイメージしやすい。
- ・ 鉱山、鉱具?(キカイ)の写真があったこと。
- ・ 鉱業の動向概略がわかり良かった。

2. 悪かった点

- ・ プレゼン方法、数字の読み上げは重要。先に結論を言って内容を後回しで報告して欲しい。
- ・ トピックスとか各々で色を出して頂ければ、もっと印象深いものになるのではと思った。
- ・ 量が多すぎたと感じました。
- ・ グラフより表の方が分かり良かったように思います。
- ・ 探鉱活動に対するサブプライムの影響はどうだろうか。
- ・ グラフの説明のみで、最近の鉱業のトピックス的な動向などの紹介がなかった。分析、掘り下げた洞察などを期待していた。
- ・ 前置きで口頭説明した全オーストラリアに於ける鉱業など全般的な説明や紹介鉱種が理解出来なかった。
- ・ 資料に説明文章や位置図を入れてほしい。図表に出典を明記してほしい。
- ・ データ不足。説明が今ひとつ。
- ・ 説明で良く分らない部分あり。資料と説明の合致が不鮮明。

メキシコにおける外資系鉱山企業の活動状況



1. 良かった点

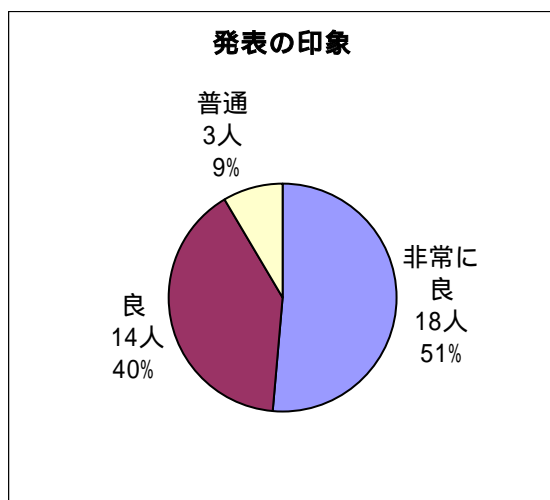
- ・ メキシコが鉱業のポテンシャル高いものがあること。
- ・ 外資プロジェクトの紹介
- ・ メキシコの鉱業法の変遷が分かった。
- ・ 鉱山活動についての説明は 。
- ・ 資源ナショナリズムの先例となったメキシコが辿った道筋などが説明され、背景等が良くわかった。
- ・ 鉱業政策変遷のわかりやすい説明。全般的によく整理された発表で、初心者用に親切。
- ・ 多数の鉱山例。
- ・ 鉱業法の変遷も含め、メキシコ鉱業界の現状が理解出来た。
- ・ 過去からの経緯が広くわかった。
- ・ 個別のプロジェクトの状況が良く分かりました。
- ・ 資料がまとまっている。説明も分かり易い。

- ・カナダジュニアの具体例が見えた。
- ・説明が判りやすい。スピードもゆっくり。強調するところは強調される等。
- ・鉱業政策の方向性が簡易に説明され良かった。

2. 悪かった点

- ・単位(重量)を揃える(統一)すべき。
- ・カナダ企業である理由はトロントでの資金調達に関し説明不足であった。世界に於けるメキシコの比重、生産量の将来見通しについての考察がなされていない。
- ・金・銀に主体が置かれすぎたこと。
- ・同国鉱業の将来、国民への寄与など知りたかった。
- ・単位が oz、lb では分かりにくい。

ペルー、ボリビア、エクアドルの鉱業投資環境の現状と課題



1. 良かった点

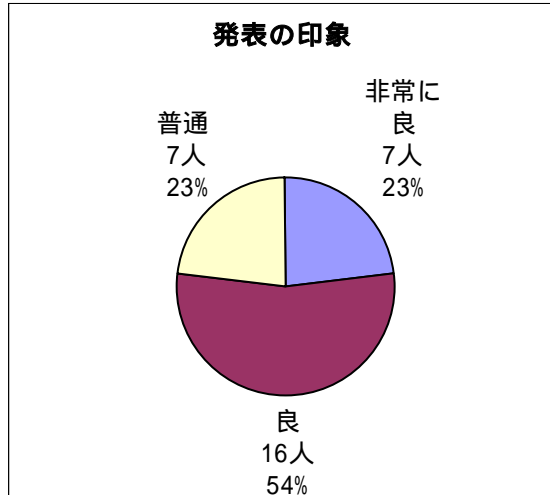
- ・話が非常に分かり易かった。また聞きたい。
- ・各々の国の特徴と過去～現在～将来とエポックメイキング的な示唆をして頂き面白かった。
- ・三カ国の状況がよく判った。
- ・トピックスを紹介していただき、良かった。
- ・ボリビア国鉱業大臣との直接インタビューの話は臨場感を感じさせて 網羅的
- ・データが多いこと。
- ・Point が絞られていて解りやすかった。
- ・充実した資料、丁寧な説明。
- ・税制改変、住民の開発反対、労働者ストライキなど自分の関心のある分野(問題)についての参考情報がわかりやすく提示された。
- ・投資環境、開発プロジェクト、政策動向など分かりやすく、かつ詳しい動向がわかって有益だった。
- ・詳しいデータや資料が良かった。
- ・多くの data を手短かに口頭説明し、3 国の状況と JOGMEC の考えが理解出来た。
- ・メリ張りのある発表。
- ・現在の三カ国の鉱業事情/カントリーRISK がよくわかった。
- ・細部にわたりよく調査してあると思います。
- ・充実した資料を有難うございます。持ち帰って詳細を読みます。
- ・資料が充実している。
- ・三カ国の事情がよく分かった。
- ・簡単だが分かり易い内容であった。
- ・要領よく明瞭にポイントを解説して頂いたので、良く理解出来た。
- ・ペルー・ボリビアの鉱業政策が良く分かり非常に良かった。

2. 悪かった点

- ・内容が少々多すぎると感じました。

- ・サブプライム問題がこれだけ大きくなっているのにこれについては何も言及されなかったが、何も影響出ていないのか？このことはレポート全員について言えること。
- ・データが多いため、駆け足の説明となったこと。
- ・進行が早くついて行くのが大変でした。

チリ、アルゼンチン、ブラジルの鉱業事情



1. 良かった点

- ・アルゼンチンの Anti-mining の動きが歴史的にあったこと。ブラジルにニッケルプロジェクトが結構在ること。
- ・トピックスを紹介していただき、良かった。
- ・ブラジル探鉱プロジェクトで Anglo American plc・Teck Cominco が積極的戦略でやっていることが判ったので今後のポートフォリオにおいて良い情報であった。
- ・概略が広くわかった。
- ・いずれも鉱山大国・テーマ選定が問題だが適切なトピックスを理解出来た。
- ・資料も良くまとまっている。説明も分かり易い。
- ・チリに junior が少ない理由は正しいと思う。
- ・資料は良く作成して頂いている。
- ・特にアルゼンチンに興味があり、アンチ鉱業州があることが分かり良かった。

2. 悪かった点

- ・発表が駆け足になったことに加え、声が小さめで聞き取りにくかった。
- ・発表が単調である。熱意に欠ける印象である。
- ・資料 19 - 21 の関係を説明してほしかった。
- ・強弱をつけた説明が欲しかった。

JOGMEC の情報収集事業につきまして、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

海外で活動している日系企業の動向を JOGMEC の客観的な視点から報告して欲しい。

ブラジルの鉱物資源と産業(過去/現在/将来)においてトータル的なものを知りたい。

最新の鉱業法、税制、環境法等の原文及び邦訳の公開。

海外事務所の目的は何だろう。すなわち、日本の税金による活動は何につながるのか？

アフリカの鉱業事情もお願いしたい。モンゴル・旧 CIS

いつも情報源として大変お世話になっております。

今のところは満足している。

その他、JOGMEC に対して、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

本日は時間の関係から中座せざるを得ませんでしたが、定期的にこのような機会をつくっていただければと思います。

非常に役に立つ情報発信をされていると思います。

各国の鉱業事情のプレゼンテーションにモンゴルも含めてほしい。

基礎講座等で「リスク評価の実際」といったテーマをお願いしたい。A 国・B 国にある同様の地質条件・類似したポテンシャルの案件 a と b に対し、A・B 国のカントリーリスクをどのように評価するか。

以上